

記入例

農業経営改善計画認定申請書

※夫婦、親子等が共同で申請する場合について
 夫婦、親子等が共同で一の農業経営改善計画の認定を申請する場合には、申請者欄の「個人・法人名」欄に全員の氏名、フリガナ、生年月日を連記してください。

年 月 日

沼津市長 殿
静岡県知事 殿
関東農政局長 殿
農林水産大臣 殿

申請する行政庁の欄に○を記入してください。

申請者	住所	沼津市御幸町○-○		連絡先	055-○○○-△△△△ 090-●●●●-■●●●
	フリガナ	ヌマヅ タロウ	フリガナ		
	個人・法人名	沼津 太郎	代表者氏名 (法人のみ)		
	生年月日・ 法人設立年月日	昭和○年○月○日	法人番号		

法人の場合のみ記載してください。

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農 業 経 営 改 善 計 画																																					
① 農業経営体の営農活動の現状及び目標																																					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> (1) 営農類型 現 状 <input type="checkbox"/>稲作 <input type="checkbox"/>麦類作 <input type="checkbox"/>雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/>工芸農作物 <input type="checkbox"/>露地野菜 <input type="checkbox"/>施設野菜 <input type="checkbox"/>果樹類 <input type="checkbox"/>花き・花木 <input type="checkbox"/>その他の作物 () <input type="checkbox"/>酪 農 <input type="checkbox"/>肉用牛 <input type="checkbox"/>養 豚 <input type="checkbox"/>養 鶏 <input type="checkbox"/>養 蚕 <input type="checkbox"/>その他の畜産 () </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> 農産物販売金額1位の部門が、全体販売額の80%に満たない場合は、「複合経営」にチェック 例：茶75%・露地野菜25%⇒複合経営にチェック 例：みかん90%・露地野菜10%⇒果樹類にチェック </div> <div style="width: 5%; text-align: center;"> 現状から5年後の年数を記入してください。 </div> </div>																																					
目標 (令和 年)																																					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <input type="checkbox"/>稲作 <input type="checkbox"/>麦類作 <input type="checkbox"/>雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/>工芸農作物 <input type="checkbox"/>露地野菜 <input type="checkbox"/>施設野菜 <input type="checkbox"/>果樹類 <input type="checkbox"/>花き・花木 <input type="checkbox"/>その他の作物 () <input type="checkbox"/>酪 農 <input type="checkbox"/>肉用牛 <input type="checkbox"/>養 豚 <input type="checkbox"/>養 鶏 <input type="checkbox"/>養 蚕 <input type="checkbox"/>その他の畜産 () </div> <div style="width: 5%; text-align: center;"> ~<input type="checkbox"/>複合経営 </div> <div style="width: 45%;"> <input type="checkbox"/>稲作 <input type="checkbox"/>麦類作 <input type="checkbox"/>雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/>工芸農作物 <input type="checkbox"/>露地野菜 <input type="checkbox"/>施設野菜 <input type="checkbox"/>果樹類 <input type="checkbox"/>花き・花木 <input type="checkbox"/>その他の作物 () <input type="checkbox"/>酪 農 <input type="checkbox"/>肉用牛 <input type="checkbox"/>養 豚 <input type="checkbox"/>養 鶏 <input type="checkbox"/>養 蚕 <input type="checkbox"/>その他の畜産 () </div> <div style="width: 5%; text-align: center;"> ~<input type="checkbox"/>複合経営 </div> </div>																																					
添付書類の「収益内訳書」と対応するように記入してください。																																					
関係する目標																																					
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">現状</th> <th colspan="2">目標 (令和 年)</th> <th colspan="2">現状</th> <th colspan="2">目標 (令和 年)</th> <th rowspan="2">主たる従事者の人数</th> <th rowspan="2">1人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間所得</td> <td>470万円</td> <td>698万円</td> <td>年間労働時間</td> <td>2,200時間</td> <td>2,000時間</td> <td colspan="2" rowspan="2">目標は1,800時間~2,000時間を記入</td> <td rowspan="2">1人</td> </tr> <tr> <td>主たる従事者1人当たりの年間所得</td> <td>470万円</td> <td>698万円</td> <td>主たる従事者1人当たりの年間労働時間</td> <td>2,200時間</td> <td>2,000時間</td> </tr> </tbody> </table>													現状		目標 (令和 年)		現状		目標 (令和 年)		主たる従事者の人数	1人	年間所得	470万円	698万円	年間労働時間	2,200時間	2,000時間	目標は1,800時間~2,000時間を記入		1人	主たる従事者1人当たりの年間所得	470万円	698万円	主たる従事者1人当たりの年間労働時間	2,200時間	2,000時間
現状		目標 (令和 年)		現状		目標 (令和 年)		主たる従事者の人数	1人																												
年間所得	470万円	698万円	年間労働時間	2,200時間	2,000時間	目標は1,800時間~2,000時間を記入				1人																											
主たる従事者1人当たりの年間所得	470万円	698万円	主たる従事者1人当たりの年間労働時間	2,200時間	2,000時間																																
② 農業経営の規模拡大に関する現状及び目標																																					
(1) 生産																																					
最低でも 581万円以上 の計画目標の作成をお願いします。 ※ただし、市の「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」では生涯所得に相当する年間農業所得830万円程度を目標としています。																																					
) 農畜産物の加工・販売その他の関連・附帯事業 (売上げ)																																					
作目・部門名 (耕 種)	現 状		目 標 (令和 年)		作目・部門名 (畜 産)	現 状		目 標 (令和 年)		事 業 内 容	現 状	目 標 (令和 年)																									
	作付面積 (a)	生産量 (kg)	作付面積 (a)	生産量 (kg)		飼養頭数 (頭、羽)	生産量	飼養頭数 (頭、羽)	生産量		万円	万円																									
茶 (荒茶)	150	2,250	200	3,000							万円	万円																									
レタス	100	35,000	120	42,000							万円	万円																									
枝豆	70	2,800	100	4,000							万円	万円																									

添付書類の「収益内訳書」と対応するように記入してください。

作業受託・加工品等の販売がある場合は記入

(3) 農用地及び農業生産施設					現状の面積は、利用権設定済みの面積を記入してください。					茶工場・農業用ハウス・畜舎等の生産施設がある場合は記入してください。				
ア 農用地					イ 農業生産施設									
区分	所在地		地目	現状 (a)	目標 (令和 年) (a)	種別	所在地		規模					
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	現状		目標 (年)			
									棟	m ²	棟	m ²		
所有地	静岡県	沼津市	畑	150	150	製茶工場	静岡県	沼津市	1	400	1	400		
	静岡県	沼津市	田	100	100									
借入地	静岡県	沼津市	畑	0	50									
	静岡県	沼津市	田	70	120									
その他	農用地の利用条件の改善、品種構成、作付体制、生産方式の合理化等について記入してください。													
経営面積合計				320	420	経営面積合計		1	400	1	400			
③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置					④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置									
<p>①現状：茶は、やぶきた品種を主に生産している。乗用型摘採機が園地の50%しか導入できていない。露地野菜はほ場が分散している</p> <p>②目標：作業効率の向上及び規模拡大。高付加価値の茶の生産を目指す。</p> <p>③措置：やぶきた品種から多品種へ改植し、かぶせ茶や玉露等の生産に移行していく。茶園の基盤整備を進め、乗用型摘採機対応率を80%以上にする。再生事業を活用し耕作放棄地の改植を行う。露地野菜のほ場の集約化を進めつつ、規模拡大を図る。高性能のレタス梱包機を導入する。</p>					<p>①現状：単式簿記により青色申告を行っている。</p> <p>②目標：複式簿記により青色申告を行い、経営分析の向上を目指す。</p> <p>③措置：作業日誌の記録、複式簿記の記帳にパソコンを活用する。</p> <p>簿記記票、経営形態の合理化について記入してください。</p>									
⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置					⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置									
<p>①現状：家族労働者3名と農繁期は臨時雇用2名で対応している。</p> <p>②目標：家族従事者の労働時間の軽減</p> <p>③措置：規模拡大に伴い臨時雇用を増加させる。</p>					<p>①現状：慣行栽培を行っている。</p> <p>②目標：付加価値の向上及び新たな販売先の確保</p> <p>③措置：販売先の要望に合わせ有機栽培を導入し、有機JAS認証を取得する。</p>									
休日制の導入、雇用の活用による労働負担の軽減等を記入してください。														

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員									(2) 雇 用 者												
氏名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年齢	性別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見 通 し (年)			常時雇 (年間)	実人数	現 状	人	見 通 し	人						
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間							臨時雇 (年間)	実人数	現 状	2 人	見 通 し	4 人
沼津 太郎	55	男	(代表者)	業務全般	○	2,200	業務全般		2,000												
沼津 花子	50	女	妻	基幹産業		1,600	基幹産業		1,600												
沼津 一郎	80	男	父	基幹産業		1,600	基幹産業		-												

延べ人数：8時間を1人とカウントしてください。

現在は農業従事しているが、5年以内に離農する見込みの者、現在は就農していないが、5年以内に経営に参画する見込みの者がいる場合も記入

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量
乗用型摘採機	1台

今後取得する計画がある場合は、必ず記入してください。

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3)農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)